

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成24年 6月18日

愛知県知事 殿

提出者 〒441-1317
 住 所 新城市有海字輸出2-19
 氏 名 サミット昭和アルミ株式会社
 新城工場
 工場長 林 典史
 電話番号 0536-25-1135

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	サミット昭和アルミ株式会社 新城工場
事業場の所在地	愛知県新城市有海字輸出2-19
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	23：非鉄金属製造業
②事業の規模	平成23年度出荷額： 74億1千万円
③従業員数	44名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	アルミニウム合金製造 ・特定有害ばいじん（フロー図添付） 前炉への原料投入・溶解⇒排ガス⇒炉前集塵機⇒炉前系ばいじん 燃焼炉への原料投入・溶解⇒排ガス⇒燃焼系集塵機⇒燃焼系ばいじん 溶解中の塩素処理⇒排ガス⇒塩素系集塵機⇒燃焼系塩素系ばいじん ・特定有害廃アルカリ（フロー図添付） 溶解中の塩素処理⇒排ガス⇒塩素系集塵機⇒集塵機排ガス⇒ 塩素排ガス除害設備（苛性ソーダ溶液噴霧）⇒pH自動管理⇒廃アルカリ

(日本工業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図) 製造部門安全環境対策推進室 工場長 (廃棄物処理総括責任者) 技術課長 産業廃棄物管理責任者 特別管理産業廃棄物管理責任者 産業廃棄物発生施設技術管理者 技術課員 産業廃棄物発生施設技術管理者		
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度 (平成 23年度) 実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん
	排出量	124.54 t
	(これまでに実施した取組) ・特定有害ばいじん 塩素系集塵機の冷却塔では、溶解炉からの排ガスの熱を利用して、冷却用噴霧溶液の乾燥運転を行うが、その運転時間を短縮して、乾燥ばいじんの発生を抑制した。 ・廃アルカリについては、装置のトラブル防止対策を施すと共に保守方法の工夫により、廃液が発生しないようにした。	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん
	排出量	122.05 t
	(今後実施する予定の取組) 特定有害ばいじん対策 ・噴霧溶液のpH制御や比重管理を最適化することにより、噴霧溶液の最適化を行い、乾燥運転時間をさらに短縮する。	
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特定有害ばいじんの性状別に保管場所を分け、他の廃棄物とは分別されている。	
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状の方法を継続する。	

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	特定有害廃アルカリ
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	特定有害廃アルカリ
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	特定有害廃アルカリ
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	特定有害廃アルカリ
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	特定有害廃アルカリ
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	特定有害廃アルカリ
	全処理委託量	124.54 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特定有害ばいじん 塩素系集塵機の冷却塔では、溶解炉からの排ガスの熱を利用して冷却用噴霧溶液の乾燥運転を行うが、その運転時間を短縮して、乾燥ばいじんの発生を抑制した。 ・廃アルカリについては、装置のトラブル対策を施し、同噴霧溶液のpHおよび比重管理を適時に実施することにより、発生を防止した。		

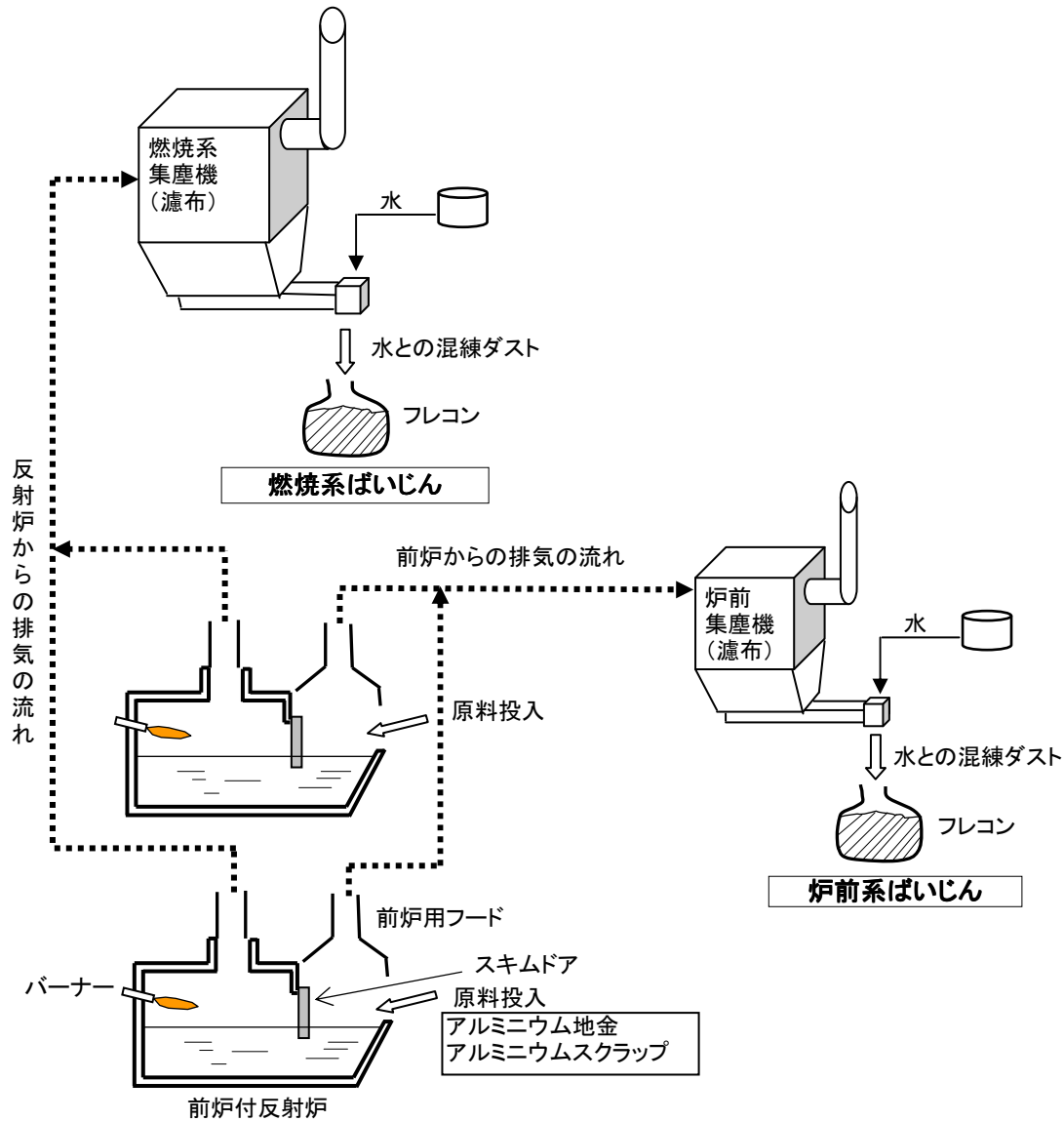
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害ばいじん	
	全処理委託量	122.1 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>特定有害ばいじん対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・噴霧溶液のpH制御や比重管理をさらに最適化することにより、噴霧溶液の使用量を抑制し、乾燥運転時間をさらに短縮する。 それにより有害ばいじん発生量を前年度比2%削減する。 		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

特定管理産業廃棄物発生工程状況報告

特定有害ばいじんを発生する製造、加工工程(フロー図)
 (炉前系・燃焼系集塵機ばいじん)

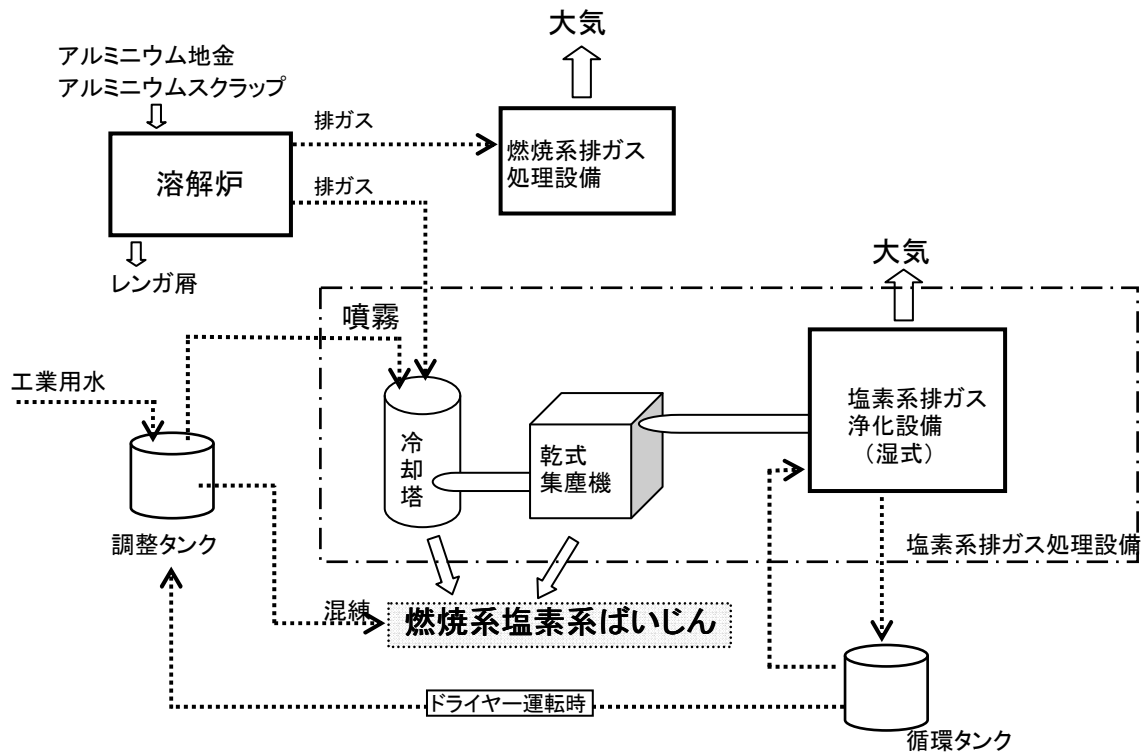


排出事業者	住所	愛知県新城市有海字輸出2-19
	氏名又は名称 又は代表者 電話番号	会社名: サミット昭和アルミ新城工場 工場長: 林典史 電話番号: 0536-25-1135
業務概要	アルミニウム地金やアルミニウムスクラップに金属ケイ素、銅、マグネシウムなどの添加金属を加えて溶解し、アルミニウム合金地金を製作する。	

製造加工品名 : アルミニウム合金地金

特定管理産業廃棄物発生工程状況報告

特定有害ばいじんを発生する製造、加工工程(フロー図)
(燃焼系塩素系ばいじん)



排出事業者	住所	愛知県新城市有海字輸出2-19
	氏名又は名称 又は代表者 電話番号	会社名: サミット昭和アルミ新城工場 工場長: 林典史 電話番号: 0536-25-1135
業務概要	アルミニウム地金やアルミニウムスクラップに金属ケイ素、銅、マグネシウムなどの添加金属を加えて溶解し、アルミニウム合金地金を製作する。	

製造加工品名 : アルミニウム合金地金

特定有害廃アルカリの発生フロー

